



東校だより

4月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/azuma/>



令和8年4月7日
横浜市立東小学校
校長 成田 玲子

あたら 新 しい 出 会 い を 楽 し み に ~121年目の東小スタート!~



こうちよう 校長 成田 玲子

やわ 柔らかな春風に心華やぐ季節を迎えました。子どもたちとの
あた 新 しい1年の幕開けを、色とりどりの花々が彩ってくれていま
す。桜の花も花吹雪となって子どもたちの進級・入学をお祝い
してくれているようです。

今年度の東小学校は、41名の新1年生を迎えてスタートいた
します。今年度も学校教育目標「学び合おう 輝き合おう 響き合おう」の実現を目指し、子ども
たちがいつも笑顔で安心して、そして自信をもって様々な活動に取り組めるよう、職員一同で努めて
まいります。今年度もご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

3月に、子どもたちはお世話になった6年生や先生方、転校する友達との別れを経験し、少し寂し
い思いをしたところですが、4月に入り、今度は新しい出会いのときを迎えます。新しい友達、新
しい先生、そして入学してくる1年生など、新しい人との出会いは、子どもたちの世界を広げ、生活
を豊かにしてくれる大切な機会です。たくさん遊び、たくさん話をすることで互いに理解し合い、認
め合う関係が育まれていくことでしょう。新年度スタート直後のこの時期は新しい友達ができるか
どうか不安な気持ちを抱く子もいるかもしれません。しかし、東小には、相手の気持ちに寄り添い
自然と手を差し伸べることのできる優しい子どもたちがたくさんいます。日々の生活で友達とのかか
わりが増えるにつれ、不安は少しずつ和らいていくはずで、保護者や地域の皆様とともに子どもた
ちの新しい一歩を温かく見守っていきたいと思います。

東小学校は、外国につながる児童が多く在籍している学校です。子どもたちは、日常生活の中で
多様な文化や価値観に触れ、違いを認め合うことの大切さを自然に学んできました。そしていろい
ろな国の友達がいることを「東小のよさ」「自慢」と感じてくれていることは、私たちにとって大き
な誇りです。「学校」には、国籍や文化だけでなく、考え方や得意なこと、感じ方など、さまざまな
個性をもつ子どもたちがいます。すべての子どもが一人ひとり違うからこそ、毎日の生活の中で新し
い発見や学びが生まれます。その違いが出合い響き合うこと
で、子どもたちの世界はさらに豊かになっていきます。

今年度も、相手の気持ちを考え、相手の立場を尊重する
心を育むことを大切にしながら、子どもたち一人ひとりの
成長を丁寧に支えてまいります。東小学校が、子どもたち
にとって「安心して自分を出せる場所」であり続けられるよ
う、力を尽くしてまいります。

